

## イギリスにおける社会ケア関連 QOL 尺度（ASCOT）の介護者版の開発と活用

研究分担者 森川美絵 国立保健医療科学院 特命上席主任研究官

研究分担者 植嶋大晃 筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 研究員

### 研究要旨

（目的）本研究では、イギリスにおける、1）自治体による介護のアウトカムのモニタリングの枠組み：ASCOTの概要及び評価項目の整理、2）自治体による介護者調査の項目、3）上記により得られるデータの自治体ケアシステム運営への活用状況について情報収集し、日本への示唆を整理した。

（方法）WEB上で公開されている報告書や参考資料の収集整理、イギリスの自治体担当者に対するヒアリングデータの整理による。

（結果）ASCOTでは領域ごとに、目標に応じた包括指標とその他の指標が整理されていた。「ケアや支援のニーズをもつ者のQOLの促進」は最重要領域とされ、その指標には介護者のQOLも含まれていた。社会ケア関連QOLの尺度としてASCOTが採用されている。ASCOTに関して、学術的な妥当性に関する検証が蓄積されてきていた。自治体による介護者調査の項目の多くは、当該尺度を構成する項目が採用されており、介護者の多様な側面を捉えるものとなっていた。こうした評価の枠組みや評価尺度により収集されたデータを元に、自治体が地域のケアシステムをどのように評価するかについて、先進的な自治体の取り組みはあるものの、全国的整備が進んでいるとはいえ、課題も残されていた。

（考察）イギリスにおける地域のケアのアウトカムのモニタリング・評価の枠組みの設定や、その中に介護者の経験に関わる項目を位置付けていることは、日本の地域包括ケアの評価にとっても示唆的である。他方で、データによる評価の手法、評価の実施体制、データ分析結果を具体的な施策立案に還元するための組織体制について、日本におけるエビデンスベースのシステム運営においても、注意深い検討が必要であることが示唆された。

（結論）介護者の状況を客観的・統計的データとして把握・分析すること、それを定期的継続的に実施し、企画立案に活用していくサイクルの確立が、日本の介護者支援策においても重要である。本研究を通じ、日本において、介護者にとってのアウトカムを含めたエビデンスベースのケアシステム運営、すなわち、地域包括ケアシステムの中に介護者支援を位置付けていく上の、有用な参考資料を提供することができた。

## A. 研究目的

日本の介護者支援策を地域包括ケアシステムに組み込んで実施する上でも、地域で把握すべき介護者の状況・状態の客観データを標準化し、活用することが重要になる。

イギリスでは、近年、包括的なアウトカム評価の枠組みと対応する指標を整備し、自治体ごとのケア状況の把握や自治体間比較、それらを通じた地域におけるケアの質改善のサイクルを機能させようとしている。このことは、アウトカム評価を活用した自治体のケアシステム管理のあり方という観点から着目される<sup>1</sup>。

具体的には、2010年代以降、ケアの質保証のためのアウトカム測定の枠組み ASCOF : **Adult Social Care Outcomes Framework** に基づき、各種調査データの項目から構成されたアウトカム指標群により地域のケア状況の把握が進められ<sup>2</sup>、自治体ごとの経年的情報がデータベース化されている<sup>3,4</sup>。自治体による調

査は、サービス利用者を対象にしたものだけでなく、介護者を対象にした調査も実施されている。

そこで、本研究では、イギリスにおける、(1)自治体による介護のアウトカムのモニタリングの枠組み : ASCOF の概要及び評価項目の整理、(2)自治体による介護者調査の項目、(3)上記により得られるデータの自治体ケアシステム運営への活用状況について情報収集し、日本への示唆を整理する。

## B. 研究方法

(1)自治体レベルでの介護のモニタリングの枠組み : ASCOF の概要及び評価項目

WEB上で公開されている報告書や参考資料の収集整理を行った。採用されている評価尺度に関する学術文献レビューを実施した。

(2)自治体による介護者調査の項目

WEB上で公開されている報告書や参考資料自治体が実施している利用者調査の項目を整理した。具体的には、政府が地方自治体向けに刊行したケアラー調査のガイダンス、なかでも近年のものとして2014-15年調査、2016-17年調査のガイダンスをもとに<sup>5,6</sup>、ケアラー調査の調査項目の一覧およびASCOFとの(ASCOFのどの指標に位置づけられているかなど)について、整理した。

---

<sup>1</sup>森川美絵. 福祉介護分野から:多職種多分野連携による地域包括ケアシステムの構築. 保健医療科学. 2016 ; 65(1):16-23.

<sup>2</sup> Department of Health. The Adult Social Care Outcomes Framework 2015/16. 2014; Department of Health. [https://www.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/375431/ASCOF\\_15-16.pdf](https://www.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/375431/ASCOF_15-16.pdf) (accessed 2016-12-26).

<sup>3</sup> Health and Social Care Information Center (HSCIC). Adult Social Care Outcomes Framework (ASCOF). <http://www.hscic.gov.uk/ascof> (accessed 2016-12-26).

<sup>4</sup>なお、ケアのアウトカムについては、社会ケアに関するアウトカム指標 (ASCOF)の他に、公衆衛生に関するアウトカム指標の枠組み (PHOF : Public Health Outcomes Framework), 国民医療サービスに関するアウトカム指標の枠組み (NHSOF: National Health Service Outcomes Framework) も設定されている。そして、三領域で共通化できる指標は、共

---

通指標として利用されていることも、注目される。

<sup>5</sup> Survey of Adult Carers in England, 2014-15 - guidance for local authorities. <http://content.digital.nhs.uk/sace1415> (accessed 2017-3-3)

<sup>6</sup> Survey of Adult Carers in England, 2016-17- guidance for local authorities. <http://content.digital.nhs.uk/article/7193/Survey-of-Adult-Carers-in-England-2016-17--guidance-for-local-authorities> (accessed 2017-3-3)

### (3) データの自治体ケアシステム運営への活用状況

特定の自治体を事例として、介護サービス利用者調査や介護者調査のデータ分析の実施体制や活用等について、分析担当者へのヒアリングから得られた情報を整理する。

具体的には、ロンドン自治区の1つであるハーロウ自治区 (Harrow Council) をとりあげた。ハーロウ自治区は、データ分析に関して先駆的に取り組み、データ分析の担当者が国レベルの政府職員とも兼務している。

2016年8月に実施した、ハーロウ自治区

(Harrow Council) への訪問・ヒアリング調査により得られた資料の二次利用により、分析を行う (訪問・ヒアリング自体は、別研究事業として実施)。

#### (倫理面への配慮)

直接、人を対象にしたものではなく、倫理的問題はない。

## C. 研究結果

### (1) 自治体レベルでの介護のモニタリングの枠組み：ASCOF の概要及び評価項目

ASCOF では領域ごとに、目標に応じた包括指標とその他の指標が整理されている。

「1. ケアや支援のニーズをもつ者の QOL の促進」は最重要領域とされ、その包括指標として社会ケア関連 QOL が設定されている (表1)。

注目すべきは、「ケアや支援のニーズをもつ者」の中に介護者も含められ、介護者の社会ケア関連 QOL がアウトカム評価の最重要項目のひとつとされている点である。また、

「支援や介護における関係者の肯定的経験を保証する」こともアウトカム評価を構成する 4 大領域のひとつとされているが、そこには介護者の肯定的経験も含まれている。介護者の肯定的経験を構成する内容として、ケアプロセスにおいて介護者がパートナーとして尊重

されたと感じられたかどうかや、ケアの選択や決定に資する情報にスムーズにアクセスできたかどうか等が、設定されている。

ASCOF の包括指標である社会ケア関連 QOL は、ケアの生活モデルや当事者視点の重視という潮流を背景に、国際的にも着目されているアウトカム指標である<sup>7,8</sup>。社会ケア関連 QOL の尺度として注目されるのが、ケント大学で開発された ASCOT : Adult Social Care Outcome Toolkit である。ASCOT は、「介護サービス利用者版」のほか、「介護者版」も開発されている。その尺度の妥当性等について、開発者らの論文により、一定の学術的蓄積がある。それを整理したのが、表2である。

### (2) 自治体による介護者調査の項目

自治体によるサービス利用者調査や介護者調査は、全国標準化された調査項目により実施されている。

ASCOT を構成する項目は、こうした全国標準の調査項目として採用されている。近年の介護者調査、すなわち Survey of Adult Carers in England, 2014-15 および 2016-17 における調査項目の一覧と、その中での ASCOT 介護者版の反映のされ方について、一覧表にまとめた。2014-15 調査は表3、2016-17 調査は表4の通り。

---

<sup>7</sup>長澤紀美子. ケアの質の評価指標の開発と課題. 季刊・社会保障研究.2012;48(2):133-51.

<sup>8</sup> OECD. A Good Life in Old Age ? : Monitoring And Improving Quality In Long Term Care. 2013; OECD.

表1 イギリスにおける社会ケアのアウトカム評価の枠組み (ASCOF)

目標 (領域別)	包括指標	構成目標	指標
1. ケアや支援のニーズをもつ者のQOLを促進する。	1A. 社会的ケア関連QOL (ASCOT に準拠)	・人々は、自分の望み限り自分自身が受ける支援を管理でき、自分のニーズを満たすために、どんな支援がいつどのように提供されるかをコントロールできる。	1B. サービスを受けつつ、日常生活をコントロールしている人の割合 1C. 社会ケアの利用者のうち、自己決定の支援を受けて直接支払の給付 (direct payments) を受けている人の割合
		・介護者は、ケア役割と自分が望む生活の質を維持することを、調和させることができる。	1D. 介護者が報告したQOL
		・人々は、望むときには就業先を見つけられ、家族や社会生活を維持し、地域の生活にも貢献し、孤独や孤立を避けることができる。	1E. 学習障害者 (成人) のうち、有償雇用に従事している者の割合 (PHOF1.8、NHSOF2.2 との共通指標) 1F. 二次精神保健サービスが関わっている成人のうち、有償雇用に従事している者の割合 (PHOF 1.8、NHSOF 2.5 との共通指標) 1G. 自宅に住んでいないし家族と同居している学習障害者 (成人) の割合 (PHOF 1.6 との共通指標) 1H. 二次精神保健サービスが関わっている成人のうち、支援の有無に関わらず自立生活している者の割合 (PHOF 1.6 との共通指標) 1I. サービス利用者とその介護者のうち、自分の望む通り社会とのコンタクトが取れていると報告した者の割合
2. 要支援・要介護ニーズを遅らせ、低減させる。	2A. 人口千人あたりの高齢者施設への永続的入居者数	・すべての人は、人生を通して、最善の健康とウェルビーイングを享受する機会を得、自身がケアニーズに対処するのを助けてくれる支援や情報にアクセスできる。	
		・早期の診断、介入とreablement (在宅生活の自信とスキルを高めるためのリハビリ的関与) により、人々やその介護者が、より重度のサービスに依存することを低減する。	2B. 退院後にreablement/rehabilitation サービスを受けた65歳以上の人で退院後91日以上自宅に滞在している者の割合 2D. 短期サービスの成果: 短期サービス導入の結果 (暫定指標) 2E: reablement サービスの効果
		・人々にケアのニーズが発生した時、最も適切な状況で支援を受けることができ、再び自立することができる。	2C. 社会ケアが原因となった、病院からのケア移行の遅れ (暫定指標) 2F. 認知症に関して: 診断後のケアが自立の維持とQOL向上に及ぼした効果の測定
3. 支援や介護における患者の肯定的経験を保証する。	社会ケアの利用者およびその介護者が、ケアや支援を受けられる経験に満足する。 3A. サービスの利用者がケアや支援に全般的に満足する 3B. 介護者がケアや支援に全般的に満足する (2012年より新規導入) (暫定指標) 3E. 統合ケアの効果	・ケアプロセスを通じ、介護者が、自分是对等なパートナーとして尊重されていると感じる。	3C. 要介護者についての議論に参加したり意見を求められたことがあると報告した介護者の割合。
		・人々は、助けが必要な際に自分の地域でどのような選択が可能なのか、どんな権利があるのか、誰にコンタクトを取ればよいのか、知っている。	3D. サービスを利用した者の割合、および支援に関する情報を問題なく入手できた介護者の割合
		・人々は (社会ケアに関する決定を行う人も含む)、個人の尊厳を尊重し、提供する支援が個々人のそれぞれの環境に配慮したものとなることを保証する。	※これに対応する情報は、成人向け社会ケア調査 (Adult Social Care Survey) から抽出され、自治体の分析に利用される。
4. 脆弱にさせる環境に置かれた大人を保護し、避けられる危害から守る。	4A. 安全と感じている利用者の割合	・すべての人は、物理的な安全および安心の感覚を享受できる。人々は、身体的、精神的な虐待、嫌がらせ、ネグレクトを受けることがなく、自傷からも自由である。人々は、避けられる危害、疾病、外傷から可能か限り保護される。人々は、その後の生活設計の支援を受け、自分の希望に応じてリスク管理を行う自由を得る。	4B. サービス利用者の内、それらのサービスによって安全を感じ、守られていると感じると答えた人の割合 (暫定指標) 4C. 保護の照会が完了したケースのなかで、安全を感じると報告した人の割合

(出典) 森川(2016)表4を再引用

表2 ASCOT (ケアラー版以外も含む)の妥当性に関する先行研究 (出典) 研究分担者・植嶋による整理

タイトル	年	雑誌	目的	対象	デザイン	データ取得方法	従属変数	主な独立変数	分析方法	結果
Quality of life outcomes for residents and quality ratings of care homes: is there a relationship?	2012	Age and Ageing	(1) Residential home と Nursing home が入居者の QOLに与える影響に関するアウトカムを測定すること (2) (1)のアウトカムと、施設の質の格付けの関連を検討すること	英国の83施設における366人の入居者	横断	ASCOT: 対面でのインタビュー調査 施設の格付け: 行政データ	'social care-related' quality of life (SCRQoL) gain → current SCRQoLから expected SCRQoLを減じたもの (共にASCOTを用いて評価)	Star rating (施設の質評価の指標)	(1) 記述 (2) マルチレベル回帰分析(施設レベル、個人レベル)	(1) 衛生面などの基本的なアウトカムにおけるSCRQoL gainの方が、社会参加など高度なQOLよりも高い (2) SCRQoL gainはresidential homesの格付けとは関連したが、nursing homeの格付けとは関連しなかった。
An assessment of the construct validity of the ASCOT measure of social care-related quality of life with older people	2012	BioMed central	ASCOTの構成概念妥当性を示すこと	65歳以上でhome care servicesを使っている者 301名	横断	対面でのインタビュー調査(本人または代理人)	ASCOT	the five-dimension Euroqol (EQ-5D) the 12-question General Health Questionnaire (GHQ-12) Control and autonomy subscale of CASP-12 UCLA Loneliness	カイ二乗検定 一元配置分散分析	生活の制御、仕事、個人の衛生および快適さ、安全、施設の衛生および快適さ、社会参加や関与は妥当性あり 食事および飲料、尊厳は妥当性ありとは言えない
Comparing Measurement Properties of the EQ-5D-3L, ICECAP-0, and ASCOT in Frail Older Adults	2015	Science direct	the three-level EQ-5D (EQ-5D-L), ICECAP-0, and ASCOTの再テスト信頼性、構成概念妥当性、応答性(縦断的な妥当性)を比較すること	65歳以上 12ヶ月後、18ヶ月後にフォローアップできた者 190名	横断・縦断	対面でのインタビュー調査	EQ-5D-3L ICECAP-0 ASCOT	EQ-5D-3L, ICECAP-0, ASCOT 健康状態、ADLの制限、感情の影響、QOL、自身の制御、Client-centeredness (CCCQ)	再テスト信頼性: 信頼性(級内相関係数)と一致性(標準誤差) 妥当性と応答性: 指標どうしの相関	3指標とも信頼性は良好(級内相関係数0.7以上) 測定値の標準誤差は10%以下 構成概念妥当性も認められた ASCOTは自己報告QOL、自身の制御、利用者中心のホームケアと強く関連
Factor structure and construct validity of the Adult Social Care Outcomes Toolkit for Carers (ASCOT-Carer)	2015	Qual Life Res	the ASCOT-Carer four response-level interview (INT4)の心理学的なテストおよび妥当性の検討	無給の介護者 公的な介護のサポート(例: 在宅介護、デイセンター、福祉用具、食事サービス)を受けている者 387名	横断	電話でのインタビュー調査	SCRQoL (the ASCOT-Carer)	介護者の経験、負担、健康関連QOL、全体のQOL	相関分析 一元配置分散分析 回帰分析 信頼性: クロンバックのα係数 実現可能性: 欠損値の数	構成概念妥当性は認められた クロンバックのα係数: 0.87: 信頼性は認められた 欠損値は1%以下: 実現可能性も認められた
Measuring the outcomes of long-term care	2011	Social science and medicine	ASCOTの妥当性を示すこと (EQ5D health-related quality of life measureよりも介護サービスの影響を評価するのに適しているかどうか)	英国で2008-9年にサービスを利用した者 質問紙調査後、インタビューに同意した者 224名	横断	対面でのインタビュー調査	ASCOT EQ5D	ADL、慢性疾患、インフォーマルケアの有無、主観的な健康状態、地方自治体に"impaired"として登録されているかどうか、認知機能、障害のある生活を受け入れているかどうか、介護手当の有無、持ち家であるかどうか	回帰分析	サービス利用の影響はASCOTを用いると有意であった しかしEQ5Dを用いると有意でなかった →ASCOTの方が構成概念妥当性が高い
Outcomes of social care for adults: developing a preference-weighted measure (P19-32 testing validity)	2012	Health Technology Assessment	current SCRQoL: 社会的ケア関連QOL指標 expected SCRQoL: 社会的ケアニーズ指標 gain in SCRQoL: サービスのSCRQoLへの寄与の指標を確立すること	65歳以上でホームケアサービスを利用している者 301名	横断	対面でのインタビュー調査	current SCRQoL (分析) expected SCRQoL (記述) SCRQoL gain (記述)	the 12-item version of the General Health Questionnaire (GHQ-12) the control and autonomy subscale of the CASP-12	相関分析	ASCOTのそれぞれの属性は、GHQ-12、CASP-12と有意に関連していた。また、ASCOTの合計点数はEQ-5D、GHQ-12およびCASP-12の合計点数とも有意に関連

表3 2014-15 年介護者調査 Survey of Adult Carers in England (SACE) 2014-2015 質問項目 (出典) 研究分担者・植嶋による整理

No.	SACEの質問の概要	ASCOF2015/16の概要	ASCOF2015/16 (原文)	備考	SACEの質問文 (原文) *印は、2016-17と質問文が異なるもの (内容は同様)
<b>Section 1: 被介護者について</b>					
<b>About the person you care for</b>					
1	介護者の年齢				How old is this person? _____ years (*)
2	被介護者の疾患				Does the person you care for have...?
3	同居か否か				Where does the person you care for usually live?
4	ソーシャルサービスからの、介護者および被介護者への支援に満足しているか (直近12ヶ月)	ソーシャルサービスの満足度	3B - Overall satisfaction of carers with social services	番号が一致、質問も完全一致	Overall, how satisfied or dissatisfied are you with the support or services you and the person you care for have received from Social Services in the last 12 months?
5	被介護者へのサービスで利用したもの (直近12ヶ月)				Has the person you care for used any of the support or services listed below in the last 12 months?
<b>Section 2: 介護者のニーズおよびサポート</b>					
<b>About your needs and experiences of support</b>					
6	介護者へのサービスで利用したもの (直近12ヶ月)				Have you used any of the support or services listed below, to help you as a carer over the last 12 months?
<b>Section 3: 介護者の介護の影響とQOL</b>					
<b>The impact of caring and your quality of life</b>					
7	介護者自身のために使う時間があるか	介護者のQOL	1D - Carer-reported quality of life score	番号が一致、質問も完全一致	Which of the following statements best describes how you spend your time?
8	介護者自身が生活をコントロールできているか	介護者のQOL	1D - Carer-reported quality of life score	番号が一致、質問も完全一致	Which of the following statements best describes how much control you have over your daily life?
9	睡眠や食事の時間を十分に取れているか	介護者のQOL	1D - Carer-reported quality of life score	番号が一致、質問も完全一致	Thinking about how much time you have to look after yourself - in terms of getting enough sleep or eating well - which statement best describes your present situation?
10	介護者の身体的安全が保たれているか	介護者のQOL	1D - Carer-reported quality of life score	番号が一致、質問も完全一致	Thinking about your personal safety, which of the statements best describes your present situation?
11	介護者の社会的接触が保たれているか	介護者のQOL	1D - Carer-reported quality of life score	番号が一致、質問も完全一致	Thinking about how much social contact you've had with people you like, which of the following statements best describes your social situation?
		社会的接触が保たれている介護者の割合	11(2) - Proportion of carers who reported that they had as much social contact as they would like	ASCOFのマニュアルにはQuestion23と記載 (内容はQ11と合致、しかし完全一致ではない)	
12	介護者の介護に対し、励ましや支援があるか	介護者のQOL	1D - Carer-reported quality of life score	番号が一致、質問も完全一致	Thinking about encouragement and support in your caring role, which of the following statements best describes your present situation?
<b>Section 4: 介護者への情報や助言の質</b>					
<b>Information and advice quality</b>					
13	支援やサービス、給付への情報や助言があったか(直近12ヶ月)	情報や支援を容易に見つけられている介護者の割合	3D(2) - Proportion of carers who find it easy to find information about support	番号が一致、質問も完全一致	In the last 12 months, have you found it easy or difficult to find information and advice about support, services or benefits? Please include information and advice from different sources, such as voluntary organisations and private agencies as well as Social Services.
14	これまでに受けた情報や助言は有用であったか (直近12ヶ月)				In the last 12 months, how helpful has the information and advice you have received been? Please include information and advice from different organisations, such as voluntary organisations and private agencies as well as Social Services.

(続) 表3 2014-15年介護者調査 Survey of Adult Carers in England (SACE) 2014-2015 質問項目

Section 5: 支援やサービスの手配 (直近12ヶ月)				Arrangement of support and services in the last 12 months
15	被介護者への支援について、介護者が十分に関与し、相談されたか	被介護者について、議論に参加し、意見を考慮されている介護者の割合	3C - Proportion of carers who report that they have been included or consulted in discussion about the person they care for	番号が一致、質問も完全一致 In the last 12 months, do you feel you have been involved or consulted as much as you wanted to be, in discussions about the support or services provided to the person you care for?
Section 6: 介護者自身について				About yourself
16	介護者の就労状況			In addition to your caring role, please tell us which of the following also applies to you?
17	就労と介護の関係 (雇用者からの支援、就労と介護のバランス)			Thinking about combining paid work and caring, which of the following statements best describes your current situation? (*)
18	介護者が介護を行っている期間			About how long have you been looking after or helping the person you care for?
19	介護者が、週に何時間介護を行っているか			About how long do you spend each week looking after or helping the person you care for?
20	介護の内容 (過去12ヶ月)			Over the last 12 months, what kinds of things did you usually do for the person you care for?
21	介護者自身の障害や疾患があるか			Do you have any of the following?
22	介護者の年齢			How old are you?
23	介護者の性別			Are you male or female?
24	介護者の人種			To which of these groups do you consider you belong?
25	質問紙の解答に当たり、誰かの支援を受けたか			Did someone help you to complete this questionnaire?
26	伝えておきたい他の経験やコメント (自由記載)			Please use the space provided below to describe any other experiences you would like to tell us about, or to write any other comments you would like to make?
27	追跡調査に協力できるかどうか			We may be asking some people to take part in follow-up research for this study in the next year or so. Would you be happy to be invited to take part in more research?
Survey of Adult Carers in England (SACE) 2016-2017 のみの質問				
(13)	介護に費やす時間が十分にあるか			Thinking about the other people you have caring responsibilities for, which of the following best describes your current situation? Please exclude the person you spend most time helping.
(14)	介護による健康への影響があったか (直近12ヶ月)			In the last 12 months, has your health been affected by your caring role in any of the ways listed below?
(15)	介護により経済的困難が生じたか (直近12ヶ月)			In the last 12 months, has caring caused you any financial difficulties?
(25)	扶養責任を負っている18歳以下の子供がいるかどうか			How many children aged 18 or under do you have parental responsibility for? _____

表4 2016-17年介護者調査 Survey of Adult Carers in England (SACE) 2016-2017 質問項目 (出典) 研究分担者・植嶋による整理

No.	概要	原文
<b>Section 1: 被介護者について</b>		
<b>About the person you care for</b>		
1	介護者の年齢	How old is the person you care for? _____ years
2	被介護者の疾患	Does the person you care for have...?
3	同居か否か	Where does the person you care for usually live?
4	ソーシャルサービスからの、介護者および被介護者への支援に満足しているか (直近12ヶ月)	Overall, how satisfied or dissatisfied are you with the support or services you and the person you care for have received from Social Services in the last 12 months?
5	被介護者へのサービスで利用したもの (直近12ヶ月)	Has the person you care for used any of the support or services listed below in the last 12 months?
<b>Section 2: 介護者のニーズおよびサポート</b>		
<b>About your needs and experiences of support</b>		
6	介護者へのサービスで利用したもの (直近12ヶ月)	Have you used any of the support or services listed below, to help you as a carer over the last 12 months?
<b>Section 3: 介護者の介護の影響とQOL</b>		
<b>The impact of caring and your quality of life</b>		
7	介護者自身のために使う時間があるか	Which of the following statements best describes how you spend your time?
8	介護者自身が生活をコントロールできているか	Which of the following statements best describes how much control you have over your daily life?
9	睡眠や食事の時間を十分に取れているか	Thinking about how much time you have to look after yourself - in terms of getting enough sleep or eating well - which statement best describes your present situation?
10	介護者の身体的安全が保たれているか	Thinking about your personal safety, which of the statements best describes your present situation?
11	介護者の社会的接触が保たれているか	Thinking about how much social contact you've had with people you like, which of the following statements best describes your social situation?
12	介護者の介護に対し、励ましや支援があるか	Thinking about encouragement and support in your caring role, which of the following statements best describes your present situation?
13	介護に費やす時間が十分にあるか	Thinking about the other people you have caring responsibilities for, which of the following best describes your current situation? Please exclude the person you spend most time helping.
14	介護による健康への影響があったか (直近12ヶ月)	In the last 12 months, has your health been affected by your caring role in any of the ways listed below?
15	介護により経済的困難が生じたか (直近12ヶ月)	In the last 12 months, has caring caused you any financial difficulties?
<b>Section 4: 介護者への情報や助言の質</b>		
<b>Information and advice quality</b>		
16	支援やサービス、給付への情報や助言があったか (直近12ヶ月)	In the last 12 months, have you found it easy or difficult to find information and advice about support, services or benefits? Please include information and advice from different sources, such as voluntary organisations and private agencies as well as Social Services.
17	これまでに受けた情報や助言は有用であったか (直近12ヶ月)	In the last 12 months, how helpful has the information and advice you have received been? Please include information and advice from different organisations, such as voluntary organisations and private agencies as well as Social Services.



(続) 表4 2016-17年介護者調査 Survey of Adult Carers in England (SACE) 2016-2017 質問項目

Section 5: 支援やサービスの手配 (直近12ヶ月)		Arrangement of support and services in the last 12 months
18	被介護者への支援について、介護者が十分に関与し、相談されたか	In the last 12 months, do you feel you have been involved or consulted as much as you wanted to be, in discussions about the support or services provided to the person you care for?
Section 6: 介護者自身について		About yourself
19	介護者の就労状況	In addition to your caring role, please tell us which of the following also applies to you?
20	就労と介護の関係 (雇用者からの支援、就労と介護のバランス)	Thinking about combining your paid work and caring responsibilities, which of the following statements best describes your current situation?
21	介護者が介護を行っている期間	About how long have you been looking after or helping the person you care for?
22	介護者が、週に何時間介護を行っているか	About how long do you spend each week looking after or helping the person you care for?
23	介護の内容 (過去12ヶ月)	Over the last 12 months, what kinds of things did you usually do for the person you care for?
24	介護者自身の障害や疾患があるか	Do you have any of the following?
25	扶養責任を負っている18歳以下の子供がいるかどうか	How many children aged 18 or under do you have parental responsibility for? _____
26	介護者の年齢	How old are you?
27	介護者の性別	Are you male or female?
28	介護者の人種	To which of these groups do you consider you belong?
29	質問紙の解答に当たり、誰かの支援を受けたか	Did someone help you to complete this questionnaire?
30	伝えておきたい他の経験やコメント (自由記載)	Please use the space provided below to describe any other experiences you would like to tell us about, or to write any other comments you would like to make?
31	追跡調査に協力できるかどうか	We may be asking some people to take part in follow-up research for this study in the next year or so. Would you be happy to be invited to take part in more research?

(3) データの自治体ケアシステム運営への活用状況

サービス利用者調査および介護者調査の個票レベルの回答結果は、CSV形式で、全国の自治体分のデータが一般公開されている。これは、個別自治体の取り組みではなく、イギリス政府の方針としてなされている。

ハーロウ地区へのヒアリングでは、個票データの公開は、自治体による評価指標にかかわる数値の改ざんや操作などを難しくし、透明性の高い評価につながると考えられていた。

ハーロウ地区での調査は、多言語対応がなされるなど、地域の多文化性への配慮がなされていた。

また、ハーロウ地区では、自治体内のケア関連の調査データ分析セクションが、一定の規模を構成して存在していた。事業担当課が、時間の合間にデータ分析をするのではなかった。調査データ分析セクションによる分析結果が、事業担当課にフィードバックされ、それが事業担当課の企画立案に活用されるというサイクルがつけられつつあることが、ヒアリングからうかがえた。

そうしたサイクルが機能した例として、介護者の情報アクセスに関する評価結果が良好でないことから、その部分の施策強化につながったエピソードなどがあげられた。

但し、ヒアリング対象となったデータ分析官によれば、先進事例ではそうした動きがあるが、全国的な動きになりえていないとのことであった。

いずれにせよ、データ分析が事業担当課内で完結せず、ケア分野横断的なデータを分析する部門が一定規模存在することで、あ

ある程度しっかりしたデータ分析と評価の可能となっていることがうかがえた。

#### D. 考察

介護者の状況を客観的・統計的データとして把握・分析すること、それを定期的継続的に実

施し、企画立案に活用していくサイクルの確立が、日本の介護者支援策においても重要である。

イギリスにおける地域のケアのアウトカムのモニタリング・評価の枠組みの設定や、その中に介護者の経験に関わる項目を位置付けていることは、日本の地域包括ケアの評価にとっても示唆的と言えよう。

また、イギリスの介護者調査における調査項目の標準化、アウトカム指標の組み込みは、項目の多様性も含めて、日本でも大いに参考になるろう。

ただし、自治体によるデータに基づく評価は、先進的な自治体の取り組みは参考になるものの、全国的整備が進んでいるとはいえず、課題も残されていた。データによる評価の手法、評価の実施体制、データ分析結果を具体的な施策立案に還元するための組織体制について、日本におけるエビデンスベースのシステム運営においても、注意深い検討が必要となるろう。

#### E. 結論

イギリスでは、介護者の状況を客観的・統計的データとして把握することが、自治体による地域ケアのアウトカムのモニタリングの枠組みの中に、埋め込まれていた

本研究は、その参考情報として、地域ケアのアウトカムに関するモニタリングの枠組み。ケアの利用者、介護者の両者にとっての包括評価尺度（社会手ケア関連 QOL）の尺度としての ASCOT の妥当性、利用者調査の項目一覧を整理した。

本研究を通じ、日本において、介護者にとってのアウトカムを含めたエビデンスベースのケアシステム運営、すなわち、地域包括ケアシステムの中に介護者支援を位置付けていく上の、有用な参考資料を提供することができた。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし